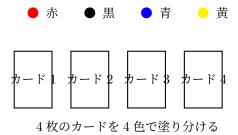
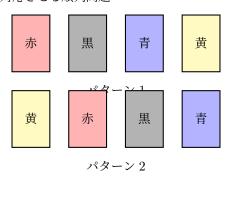
### 1 問題設定



# 2 (1) 全て異なる色で塗る方法:24 通り

### 2.1 考え方

4枚のカードを4色で1対1に対応させる順列問題



計算:  $4! = 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 24$  通り

## 3 (2) 全ての色を使う塗り方:144 通り

### 3.1 考え方

4枚に4色を使うには、必ず1色は2枚、他は1枚ずつになる

ステップ 1: 2 枚使う色を選ぶ

**ゅ**を 2 枚 → 4 通り

ステップ 2: 2 枚のカードを選ぶ

C(4,2)=6 通り

ステップ 3: 残り 2 枚に 3 色を割り当て

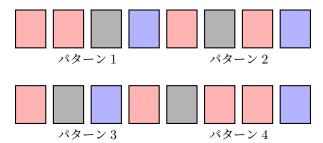
P(3,2) = 6 通り

計算:  $4 \times 6 \times 6 = 144$  通り

## 4 (3) 赤 2 枚、黒 1 枚、青 1 枚の塗り方:12 通り

### 4.1 考え方

色の配分が決まっているので、どのカードにどの色を割り当てるかを考える



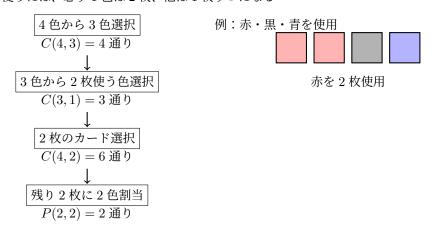
: (全12パターン)

計算:  $C(4,2) \times C(2,1) \times C(1,1) = 6 \times 2 \times 1 = 12$  通り

# 5 (4) 3 色を使う塗り方: 144 通り

### 5.1 考え方

4 枚に3 色を使うには、必ず1 色は2 枚、他は1 枚ずつになる



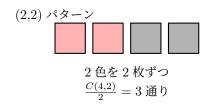
計算:  $4 \times 3 \times 6 \times 2 = 144$  通り

### 6 (5) 2 色を使う塗り方: 42 通り

### 6.1 考え方

4 枚に 2 色を使う場合、 $(3,\!1)$  パターンと  $(2,\!2)$  パターンがある





計算:  $C(4,2) \times (4+3) = 6 \times 7 = 42$  通り

### 7 解答まとめ

$$(1) ABC = 24$$

$$(2) DE = 144$$

$$(3) \text{ FJ} = 12$$

$$(4) \text{ GHI} = 144$$

$$(5) \text{ JK} = 42$$